



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司  
幹事 小熊 東  
SAA 川口登志雄  
会報小委員長 今泉 敏徳

◎例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) ◎事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9  
◎例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内  
TEL.0246-62-3737

2017-18年国際ロータリーのテーマ

ロータリー・変化をもたらす

第2707回例会 平成29年9月20日(水・雨)

## 地区活動について

地区研修委員長 渡邊公平パストガバナー

### ◎会長報告-佐藤政司会長

皆さん、こんにちは。9月10日勿来温泉「関の湯」で親月家族例会が6時30分から行われました。出席者27名、その日は市長選挙があったので、参加者が少ないと思います。4年後に、市長選挙がある事を引き継ぎたいと思います。親月会では、木幡さん、金成さんから、プローチの差し入れがあり、ビンゴでは大変盛り上がりがありました。親睦委員の皆様、大変ご苦勞様でした。10月15日地区大会の反省会が、ホテルアクセスに変更になりました。安倍首相が臨時国会で、所信表明直後に、衆議院を解散するとは、びっくりしました。森友、加計学園問題があやふやになってしまうのかなと思います。

### ◎幹事報告-小熊 東幹事

- ・2016-17年度ガバナー事務所より2016-17年度決算書が送付されて来ています。回覧致します。
- ・いわき平東ロータリークラブより10月プログラム会報、年次計画書、いわき鹿島ロータリークラブより年次計画書、いわき桜ロータリークラブからも会報と年次計画書、いわき平ロータリークラブより会報、北茨城ロータリークラブより同じく会報が届いております。回覧中ですのでご覧下さい。
- ・ガバナー事務所よりロータリーの友に関するご報告とお願いの文書が届いています。
- ・9月10日に開催されました親月家族例会の請求書が勿来温泉関の湯より届き支払いを済ませております。
- ・ガバナー事務所よりインターアクトクラブ連絡協議会案内が届いております。
- ・ガバナーエレクト事務所より2017-18年度開設のご案内が届いています。
- ・ロータリー財団委員会より第14回韓日親善会議の旅のご案内が届いています。
- ・福島民報社より広告掲載料125周年特集の案内が届いています。

### ロータリーソング 我等の生業

-今月は基本的教育と識字向上月間です-

ロータリーの行動規範  
高橋 伸安 会員



### ◎各委員会報告

#### ◇出席委員会-大平伸人小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞を差し上げたいと思います。赤津善宣会員前の方へどうぞ。おめでとございます。



#### ◇スマイルボックス委員会-鈴木敏広副委員長

・季節の変わり目、会員の皆様身体ご自愛ください。富岡、富澤、生駒、清水、岩元、関川、高橋、蛭田、星、渡邊(貴)、大平、山下、影山各会員及び佐藤政司会長、木幡副会長、鈴木会長エレクト、小熊幹事、嵐副幹事

・季節の変わり目、スピーチに体調くずさぬ様願います。 渡邊公平パストガバナー  
・出席奨励賞ありがとうございました。

赤津(善)会員  
・誕生祝ありがとうございました。高田、高萩各会員  
・前回休んでごめんさい。富岡、鈴木敏広、佐藤智子(のりこ)、橋本、赤津(和)各会員  
・本日早退ごめんさい。 齊藤、林各会員

#### ◇親睦活動委員会-蛭田 剛小委員長

クリスマス家族例会が12月13日(休)に予定されております。欠欠を確認したいと思いますので宜しくお願いします。

#### ◇お知らせ-齊藤会員

震災以降続けてまいりました岡崎



南ロータリークラブとの交流ですが今後は青少年奉仕委員会に引継いでいただくことになりましたので宜しくお願いします。

#### ◇お知らせ-生駒会員

10月4日に当宝徳院において親月会を開催したいと思います。お時間がある方は是非おい下さい。宜しくお願いします。



#### ◎会員卓話-渡邊公平会員

##### 2015~17年度・クラブ奉仕相談役を振り返って

2013年11月16日(出)~17日(日)地区大会後、懸念されていた小高RC(10会員)解散に誘惑され、相馬東RC(5)のR I脱会色濃厚の報告を受け、熟慮の結果を容認し、R I会長ロン・バートン氏の裁量を待った。年度末をもって両クラブ解散が承認された経緯は、ガバナー月信13号に全文掲載、周知の通りである。各ガバナー補佐へのロータリー実践活動を労うR I会長所見に心打たれ、思い遣るロータリーの心に励まされ、融和に満ちた年度に恵まれた。年度後半、壽会員となられ方々へ哀悼の誠を捧げ、新会員へ歓迎メール送信、「クラブサポートと強化」の一助になればとSNSを活用しコミュニケーションに務めた次第である。

2クラブを失ったが、3年間「復興支援金7200万円」原資を基に90を超えるプロジェクトに活用投資されたのである。昨年度、GN未決を引きずり、年度末、13回諮問委員会の曲折を重ね、決着した。

通常、12月初旬開催予定・ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)歓送会前、R I細則第14条ガバナーの指名と選挙に則り、地区要覧に照らし、指名委員会に諮りガバナーノミニーを選出する。継続重視。選出は直近「手続要覧」が優先する。

14.0204 クラブからガバナーノミニー(GN)を推薦するよう、ガバナーはクラブに対してガバナー候補者の推薦を提出するすよう要請するものとする。  
注) R I役員であるガバナーは、各クラブから、適任者を推薦要請の責務を負う。

強い組織は人を動かす「奉仕の理念」をつなぐ共通価値の創造こそ地区リーダーに求められる資質であろう。佐久間GE年度地区研修協議会後、諮問委員会に提出された「R I 2530地区2015~16年度ガバナー補佐一同」文書に対し、緊急協議した。つまびらかにはできないが前任指名委員長として諮問委員会の了承を得て答弁書作成。「ガバナーノミニー選出の現況」を指名委員長経由、酒井ガバナー宛て返書した。GN人選を引き継ぎ、2016年規定審議会：クラブ運営：大幅な柔軟性を抱え、暗中摸索の中、佐久間G年度がスタートした。歯車がきしみだした不協和音の道中、13回の調律を重ね修復に専念。ロータリー価値観を一変させた期末、予想をはかるに超えた、実績を置き土産に、去った同志を失うことほど辛いものはない。反省と対応に追われる状況下、謙虚に冷静に会員動向分析を試みた「クラブ奉仕委員会」に謝意を申し上げる。新年度・各委員会セミナーを通し、COLから考えられるロータリーの方向性、地区研修チームとして各クラブが元気になるようSWOT分析を試み、奉仕の大切さを共有、推進したい。

現GN芳賀裕氏(福島中央RC)は満場一致で選出された。その間、指名委員会は炎上した。決められない空白の一年4ヶ月に及ぶ諮問委員会の不信感へ。これも「四つのテスト」に照らし詳らかにできない。人間世界に伏魔殿はある。COLはロータリーのバックボーンに相違ない。良識と高潔性を維持、悪戯に時間を浪費したわけではなかった事をご理解賜りたい。

窮状を察した平井義郎氏(福島中央RC)はGNを受諾し、7月1日ガバナー会で、GE宣誓を誰よりもハッキリと宣言した。彼のリーダーシップと行動力、ロータリー友情に感銘を禁じ得ない。クラブも地区もお互いに仲良く協力しながら、地域社会や国際社会で必要としているニーズに応える活動を、みんなで「楽しく、明るく、前向きに」なるクラブを目指して、と。

PETS、地区研修協議会等は、中央分区分担当：地区大会は会津分区分担当・ホストクラブは会津若松研修会RCです。ロータリーの中核的価値観のリーダーシップが、如何に協力して貰えるか理解されるのではないのでしょうか。2016手続要覧から、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップと順序が入り替わりました。

特に「リーダーシップ」はノーと言わない誰からも信頼される品格が求められます。

##### 2014年1月19日(日)後期委員会総会 パストガバナー審議会(諮問委員会)の場面 四つのテストに照らし

相分地区\*小高RC・相馬東RC解散記事が【福島民報】掲載された。2013年11月地区大会以降クラブ動向が手に載る内容だった。記者は小高ロータリークラブ会員である。

委員会は激震に揺れ、ある委員会は、解散第1号当地区・大越RCです。今日まで10クラブもないのに、と詰め寄った。他の委員も歩調を合わせ、ポール・ハリスと仲間4人でクラブを始めた、原点に帰せば継続対処法があったのでは?と。また、なんで諮問しなかったのか...etc。そして時の研修リーダーは、タイムラインを見計らって、先生方の気持ちはよくわかります、が...ガバナー在任中は、何とか頑張って、「ヤメナイデ」下さないと言っていたんじゃないですか。と。絶妙のタイミングで次の話題へ移った。私は2クラブ解散責任を執り、終始聞くことに専念。多様性の一端に触れた思いである。

##### 会員動向は、ロータリー手帳・冊子2017-18年度・ロータリー関連資料

\*1980年から20年間日本のロータリークラブは795クラブ(2291)、会員は40122増加(122678)

2012年度・田中R I会長は、2000-2010年度日本のロータリークラブ、10クラブ増に反して会員減30692に転じた現象を目の当たりに3年計画10万人目標を掲げ、当地区もチャレンジした。7年を経た2017年6月末・現在クラブ数は2273(-28)会員数87958(-4028)この現実を直視し、2004-2005年・R I理事南園義一氏の言葉を引用したい。人と人との関わり合い「おもいやり Care」「分かち合い share」「かかわり合い Concern」という支え合いがとて大切であり、これらを基本に、活動をつないで行くことが「ロータリーの奉仕」であると痛感します。

出席状況 正会員数 56名  
本日の出席率 73.58%

本日出席会員数 39名